



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	綱島小学校通級指導教室及び屋内運動場	階数	地上4F
建設地	横浜市港北区綱島西三丁目142番地の62	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,800 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 竣工	評価の実施日	2017年8月15日
敷地面積	2,413 m <sup>2</sup>	作成者	田村設計室
建築面積	1,448 m <sup>2</sup>	確認日	2017年8月20日
延床面積	3,143 m <sup>2</sup>	確認者	(有)建築設備設計總企画

外観パース等

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.4** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	87%
③上記+②以外の	87%
④上記+	87%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.3

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> ・現在、綱島東小学校にある通級指導教室は利用児童の増加により、施設の狭隘化が進み、再整備の必要がある為、近隣の「綱島小学校」の屋内運動場を解体し、通級指導教室を移転・新築し、同時に老朽化した、本校の屋内運動場を再整備し、施設の機能拡充を図る計画です。		<b>その他</b> -
<b>Q1 室内環境</b> ・外壁側の厚35硬質発泡ウレタンフォーム吹付けとすると共に、サッシガラスを防音合わせ複層ガラス及び複層ガラスにすることにより、断熱性及び遮音性に配慮を施し、快適な学習環境の確保に努めました。	<b>Q2 サービス性能</b> ・通級指導教室に於いては、階段室を中心とした回廊型廊下とすることで、アプローチが容易で、わかりやすい動線計画としています。また、各室入口前にアルコブ空間を設け、通級児童にとって大切な「まわりとの関わり」空間の形成を図りました。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・敷地内既存緑地の保持をすると共に、新設を行う植栽帯については、植栽条件に応じ、適切な樹木選定等の緑化計画を行いました。
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明を採用するなど、省エネルギー化を図る計画としている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 無駄のない内装計画としており、躯体と仕上がりが容易に分別可能な計画としている。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・歩行者用通路のある敷地南西側に空地(たまりの空間)を設けることで、歩行者への安全対策へ配慮を施した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



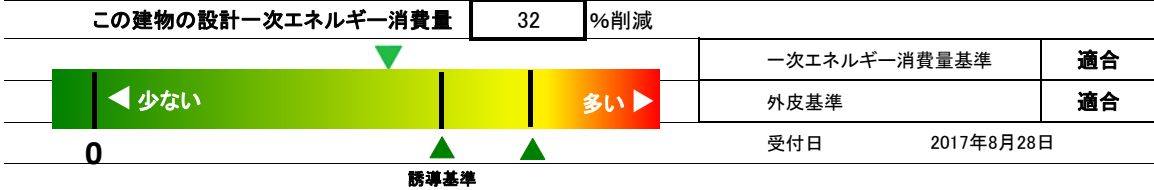
### 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <非住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 **網島小学校通級指導教室及び屋内運動場**

#### 建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 **4**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

- ①BPI値= 0.64
- ③BEI値=0.68 照明器具には全てLEDを採用。

#### 健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【快適・働きやすさ】 **3**

■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境)

- ⑩カーテン及びブラインド・日射遮蔽ルーバーによりグレアを抑制。
- ⑪全面的にF☆☆☆☆使用した上で、敷地内は全て禁煙としている。

■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組)

- ⑫内装材に針葉樹合板を多用し、エコと柔らかさを表現。仕上は合成樹脂エマルジョンペイント塗とし維持管理に配慮した設計とした。

■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)

#### 防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防 災】 **4**

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

- ⑮建築基準法に定められた50%増の耐震性を有する。
- ⑰主要内装仕上材の更新必要間隔が20年以上です。

#### 地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 **3**

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

- ⑳歩行者用通路のある敷地南西側に空地(たまりの空間)を設けることで、歩行者への安全対策へ配慮を施した。

太陽光発電などの導入	環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)
_____	
エネルギーマネジメントシステム導入	
_____	